

2017年
寄贈品コーナー 「平塚空襲展」

会期：7月15日（土）～8月20日（日）

昭和20（1945）年7月16日午後11時30分ころから約100分間、平塚市はB29爆撃機133機による空襲にさらされました。

この空襲による被害は平塚市のみならず、茅ヶ崎市・大磯町・二宮町・小田原市にも及び、328名以上の方が亡くなりました。

本展示では、被災直後の平塚市のまちの様子を写した米軍の撮影の写真や、空襲体験者自身による空襲体験絵画、平塚に投下された焼夷弾などを展示いたします。

平塚空襲は風化させてはならないまちの記憶です。本展示を戦争と平和を考えるきっかけにいただければ幸いです。



空襲直後の平塚市街（東海道を行く牛車）